

事務事業名		伊那谷作家調査研究事業			会計	一般会計					
事業種別		政策			開始	1	終了				
課等名	美術博物館		係等名	学芸係							
基本計画上の位置づけ	政策	6	地域の自然・歴史・文化を活かし続けるまちづくり								
	施策	61	地域資源の発見・資産化								
目的	対象(誰・何を)	1 飯田市美術博物館所蔵の美術作品				対象指標	指標名及び単位		24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	1 調査・研究し、活用できる状態					所蔵作品数(点)		2841		
	向上させたい上位施策の成果指標	見出された地域資源の数(累計)									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	調査研究し、活用を可能にした所蔵作品の総数(点)			1370	1378	1380	1410			
	定性目標										
事業概要	伊那谷ににゆかりのある美術作家について、調査・研究し作品や資料を収集して情報を集積する。これによって埋もれている地域資源を発見し、平常展示や特別展にその成果を活用し、また多くの市民が学習のために利用できるようにする。										
	<p>1 伊那谷作家に関する作品・資料を収集し、調査・研究、保管する。</p> <p>2 上記に関わる写真などの二次資料・文献資料等を収集する。</p> <p>3 所蔵作品に関する研究を深め、その価値をあきらかにする。</p> <p>4 所蔵作品を利用・保存を目的として表装替えや修復をおこなう。</p> <p>なお、本事業は平成24年度からの新規事業であり、これは従来の「春草・郷土作家調査研究保管事業」における郷土作家関連を抽出した事業である。</p>										
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	<p>1 館蔵品に関わる分野に視点を定めつつ、文献資料を収集する。</p> <p>2 寄贈申し出作品などに対し、収集基準に基づいて時に即した対応を心がけた収集活動をおこなう。</p> <p>3 所蔵作品について、作品の傷みに応じて表装替、額の新調などの保存管理をおこなう。</p> <p>4 伊那谷作家についての調査・研究を実施する。</p> <p>5 所蔵作品について研究を深める。</p>				<p>1 収集した文献数</p> <p>2 収集した作品数</p> <p>3 保存管理した作品数</p> <p>4 調査した項目</p> <p>5 新たに調査した作品数</p>			<p>1 10点</p> <p>2 10点</p> <p>3 0点</p> <p>4 2件</p> <p>5 1件</p>			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		0	1,253	948	1,165						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源			1,253	948	1,165						
人件費計(千円)②		0		2,396							
正規職員所要時間				670							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		0	1,253	3,344	1,165						
事業内容・目標達成状況の振り返り	緊急雇用事業とのリンクにより、館蔵品の代田収一漫画資料のデータ化を実施した。										
改革改善の考え方	①問題点	井村コレクションや綿半野原コレクションなどの大型寄贈を受け入れた結果、収蔵スペースが著しく不足している。そのため新たな寄贈・寄託作品の受入が困難となってきている。									
	②改革提案	寄贈・寄託作品の受け入れを厳選しつつ、収蔵スペースの確保を検討する									